

第2回 西宮市立西宮浜小中一貫校校名検討部会

日時：令和元年（2019年）5月13日（月）17:30～19:00

場所：西宮市立西宮浜中学校 1階 地域交流室にて

出席者：木挽 哲雄（教育連携協議会 委員長）、木村 勇一（マリナパークシティ協議会 会長）
加藤 久美子（西宮浜小学校 PTA 会長）、角田 智子（西宮浜小学校 PTA 副会長）
堀兼 典子（西宮浜中学校 PTA 会長）、池田 亜紀（西宮浜中学校 PTA 図書緑化部長）
清水 孝茂（西宮浜小学校 校長）、野田 敬子（西宮浜小学校 教頭）
長谷 拓郎（西宮浜小学校 教諭）、金地 民樹（西宮浜中学校 校長）
岡 敏行（西宮浜中学校 教頭）、阪上 健司（西宮浜中学校 主幹教諭）
奥谷 和久（西宮市教育委員会 学校改革推進課 課長）
西川 典克（西宮市教育委員会 学校改革推進課 指導主事）

1. はじめに

- ・西宮浜小学校、西宮浜中学校が2020年4月から新しく義務教育学校に移行する（3月議会で学校設置条例改正の議案が可決された）。本部会では、西宮浜での公募結果を参考にしながら、新校の校名についての案を絞る。

2. 自己紹介

- ・上記のうち、今年度より新たなメンバーとなった金地校長、野田教頭の紹介

3. 検討事項

『校名の公募結果の説明』

①公募結果

応募総数 173（小学校：61 中学校：30 地域：82）

1. 総合順位

① 西宮浜小中学校（28） ② マリナ学園（18） ③ 西宮浜小中一貫校（13）

2. 校名順位

① 西宮浜（55） ② マリナ（30） ③ 西宮浜マリナ（11）

3. 校種名順位

① 学園（73） ② 小中学校（47） ③ 小中一貫校（36） ④ 義務教育学校（5）

②本部会としての校名候補について（意見）

- ・校名に所在を表す『西宮浜』は入れたい。
- ・西宮浜＝マリナというイメージは近隣住民にとってはなじみ深いですが、西宮市全体の認知度はそれほど高くない。
- ・『マリナ』だけになると、柔らかすぎる印象を与え、公立校としてイメージしにくくなる。
- ・マリナを付けるにしても西宮浜とセットにしてつける方がわかりやすい。
- ・『浜』だけの案もあるが、それなら『西宮浜』としたい。

- ・『桜浜』や『海桜』、『マリナ協翔』といった新しい名前ではなく、今までになじんだ変化の少ないものがよい。
- ・学園と聞くと私立や宗教を基盤とした学校をイメージしてしまう。
- ・学園には上級から下級に渡るいくつかの学校を含んだ組織であることから、一貫教育のイメージを含むのではないか。
- ・義務教育学校は現在のところなじみがないが、今後こうした学校形態が増えていくに従って名前とイメージが浸透していくのではないか。また、新たな取り組みとして、義務教育学校とはどのようなものかを、この新しい学校を通してイメージを作っていこうという考え方が必要ではないか。
- ・小学生、中学生といった区切りがなくなるのに、小中学校とは相いれないのではないか。
- ・小中学校は小学校と中学校の合わさったものであるということが、小中一貫校よりもわかりやすい。また、今の校名と大きく変わらないことから混乱は少ないのではないか。

③校名案について

検討の結果 ①西宮浜義務教育学校 ②西宮浜小中学校 ③西宮浜マリナ学園 の3案を西宮浜小中一貫校設置準備委員会に報告することとする。